

1月20日からの大雪への対応について（第1報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（1/23 6:00 時点）

- 24日(火)から26日(木)頃にかけて、日本の上空にこの冬一番の強い寒気が流れ込み、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 24日から26日頃にかけて日本海側を中心に大雪となる。西日本太平洋側や東海地方でも山地を中心に大雪となり、平地でも積雪や大雪となるところがある。特に、24日(火)から25日(水)は東西日本の日本海側を中心に降雪が強まり、積雪が短時間に急激に増えるところがある。また、全国的に気温がかなり低くなる。
- 24日から26日頃にかけて、海上を中心に全国的に非常に強い風が吹き、海は大しけとなる。
- 大雪や暴風雪、吹きだまりによる交通障害、高波に警戒。低温による水道凍結や路面凍結、なだれ、電線への着雪に注意。

2 国土交通省の対応

- 警戒体制： 気象庁
- 注意体制： 本省、国土地理院、北陸地整、中国地整、九州地整、北海道運輸
- 北海道、北陸、中部、近畿、九州では、各地域において道路利用者への呼びかけを実施
- OTEC-FORCE等の派遣【2人派遣予定】(1/23)
 - ・ JETT:1県に2人を派遣予定（新潟県庁2）

3 国土交通省関連情報

■道路の通行止め等（1/23 6:30 時点）

- 高速道路：大雪による通行止めなし
- 有料道路：大雪による通行止めなし
- 直轄国道：大雪による通行止めなし
- 補助国道：大雪による通行止めなし
- 都道府県道：大雪による通行止め 1道2区間
北海道 2区間

■鉄道の運行状況（1/23 6:30 時点）

- 運転を見合わせている路線：なし
- 今後、運転を見合わせる予定の路線：なし

■航空関係の状況(1/23 06:00 時点)

- 運航に支障となる空港施設等の被害情報なし
- 運航への影響
20日 欠航便79便（JAL46便、ANA15便、その他18便）

21日 欠航便 35 便 (JAL21 便、ANA14 便)

22日 欠航便 9 便 (JAL4 便、ANA5 便)

■自動車関係の状況 (1/23 6:00 時点)

○バスの運休状況

- ・高速バス : 2 事業者 1 路線 運休
1 事業者 5 路線 一部運休
- ・宅配事業者 : 大手 3 社において一部地域で集配遅延

■海事関係の状況 (1/23 5:00 時点)

○3 事業者 3 航路において運休または一部運休中

■海上保安庁の対応 (1/23 5:30 時点)

○航行警報等の発出状況

- ・海の安全情報 2 件 (注意喚起 2 件)

○港湾における避難勧告等の発出状況

- ・第一体制 (警戒勧告) 17 港

■河川、海岸、砂防、都市、物流、観光、港湾関係の状況

被害情報なし

問合先 : 水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表 : 03-5253-8111 内線 35-822
直 通 : 03-5253-8461